

広島市立安佐中学校
平成19年度 2年 必修教科 <美術> 年間学習指導計画(シラバス)

目標 主体的に美術の活動に取り組み、創意工夫し、創造的に表現したり、深く鑑賞する力を身につける。

期	月	週	単元	小単元・項目	時数	主な目標	重要観	学習ポイント	指導形態 準備物	評価方法	他との関連									
前 期	4	1	鑑賞	現代に生きる伝統	1	・伝統工芸に対する理解を深め、魅力を味わう。		・受け継がれてきた材料や技術に、独自の創意工夫を加え、生み出される伝統工芸の魅力を味わおう。			手づくりの楽しみ (2・3上) 日本の美術と世界(2・3上)									
		2																		
		3																		
		4																		
	5	5	鑑賞	手づくりの楽しみ ～石彫ペーパーウエイト～ 16年度生徒作品	12	・材料の特性を生かして、手づくりのよさを生かしてつくる。 ・石材に適した加工方法やデザインを考え、デザインから完成までの工程を理解し制作する。	・石を彫って動物のペーパーウエイト(ぶんちん)をつくりまします。 ・動物をしっかりと観察して、立体として把握しよう。 ・石を彫る作業は時間がかかります。粘り強く地道に取り組もう。	動物の資料 図鑑 写真 模型 など 油性ペン 彫刻刀			スケッチの楽しみ (1年) 彫刻の楽しみ (1年) 暮らしや生活を彩る (2・3下)									
		6																		
		7																		
		8																		
		9																		
		10																		
		11																		
		12																		
		13																		
		14																		
	15																			
	16																			
	8	17	鑑賞	北斎と遠近法	1	・浮世絵の特色を代表的絵師の作品を通して理解し、味わう。		・日本独自の表現と西洋流の手法を取り入れた表現とを比較し、それぞれのよさを味わおう。			ノート プリント デッサン アイデア スケッチ 作品 テスト 授業態度 準備物 など	日本絵画の造形美 (2・3上)								
		18																		
	後 期	10	19	デザイン・工芸	見え方の不思議 ～立体感のある 生徒作品	12	・平面に生まれる立体的空間を透視図法やグラデーションなどの効果を生かして造形的に美しく表現する。	・立体感や奥行の表し方を学習し、抽象・幾何学的表現を使って立体感のある平面構成をします。ポスターカラーで着色して仕上げます。 ・斜投影、等角投影、透視図の描き方、グラデーションや色の対比などを使いこなせるようになる。また下がきや色塗りなどでいねいな作業を心がけよう。	定規 デザイン セット		色の広がり、色の魅力 (1年) 息づく空間 (2・3上) 超現実的な世界 (2・3上) ふれあい文化週間 中文連 総合文化祭									
20																				
21																				
22																				
23																				
24																				
25																				
26																				
27																				
28																				
29																				
30																				
1	31	鑑賞	色彩の輝き	1	・印象派の追求した光の表現を、モネ、ルノワールの作品を通して味わう。		・印象派が生まれた時代背景や日本美術との関連にも興味を持とう。			4点のひまわり (1年)										
	32																			
	33																			
	34																			
	35																			
	36																			
	37																			
	2										38	デザイン・工芸	光の表現 ・光の演出 ～ランプシェード～	5	・身の回りの光の多様性に気づき、そのよさや美しさを生かして表現する。	・光の効果を考え、ランプシェードを制作し、身近な空間を演出しよう。			ノート プリント デッサン アイデア スケッチ 作品 テスト 授業態度 準備物 など	
											39									
											40									
41																				
42																				
3	43	鑑賞	日本の美術と世界	1	・日本の美術の特色や魅力を味わう。基本的な知識を得る。		・日本の歴史と関連させて、日本の美術の良さを見つけよう。		ノート プリント デッサン アイデア スケッチ 作品 テスト 授業態度 準備物 など	日本絵画の造形美 (2・3上) フィールドワーク in京都										
	44																			
	45																			
	45																			
計					35	美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力											